



やさしさと思いやりで笑顔がいっぱい

文責 校長 中島 由広

体育や登下校の際のマスク着用について

先週の金曜日に、九州北部地方の梅雨入りが宣言されました。じめじめとした鬱陶しい日々がしばらく続きます。夏に向かって気温が高い日も増えてきます。子どもたちも外に出て遊ぶことができず、ストレスがたまるのではないかと心配しているところです。最近、全国で熱中症により救急搬送されるニュースも散見されます。

そのような中、長崎市教育委員会から「夏季における児童生徒のマスクの着用について」の指導がありました。その概要は、

- ① 熱中症が「命に係わる重大な問題」であることを認識したうえで、児童生徒にその危険性を適切に指導すること。
- ② できるだけ距離を空ける、近距離での会話を控える等を指導したうえで、体育の授業や部活動中、登下校時はマスクを外すよう指導すること。

といったものです。

これを受けて学校でも、熱中症について子どもたちに説明したうえで、体育の時間や登下校時については、マスクを外すことを指導しました（教室等では、これまでどおりマスクを着用します）。併せて、「どうしても不安がある場合は必ずしも外す必要はないこと」、「マスクをしている、していないについて、ほかの人を注意をする必要はないこと」についても指導しています。

今回の対応は、新型コロナウイルス感染症感染拡大ももちろん怖いですが、それ以上に熱中症になることの危険性を踏まえた措置になります。各ご家庭におかれましてもその趣旨をご

理解いただき、ご協力のほどよろしくお願ひいたします。

なお、本日お配りしている「ほけんだより」にも熱中症について記載しておりますので、ぜひ子どもたちと一緒に読みいただきますようお願いいたします。

「校舎の外壁工事、屋根の改修工事」がはじまります

山里小学校の校舎は、長崎市都市景観賞をいただいたり、夜間景観ライトアップにより地域の景観に寄与したりするなど美しい校舎として知られています。しかし、築33年を経過し、外壁レンガに爆裂や浮きが生じたり、屋根に雨漏り箇所があることから、今年度と来年度に大規模改修工事を行います。

改修工事に伴い、大きく次のことが発生します。

- ① 運動場の階段側の端に鉄板を敷いて、工事車両の通行場所を確保します。
- ② 体育館前の中庭が、現場事務所や工事車両の駐車場、資材置き場になるので、使えなくなります。
- ③ 6月終わりから工事のための足場を組む予定です。したがって、教室が若干暗くなります。
- ④ 大きな音の出る工事については、夏季休業中に行う予定です。

学校としては、工事をする会社と2週間に1回の打ち合わせを行い、工事の進捗状況についても密に情報交換を行っていくこととしております。その際に、子どもたちの安全を第一に考えて工事を進めていただくようお願いをしていきたいと思っています。